

美瑛岳

美瑛町立美瑛中学校
学校だより
令和5年5月号

次のステップへ～コロナ禍からの脱出～

校長 金山 達也

暖くなるこの時期、校長室の窓をあけると、グラウンドから、にぎやかな声が聞こえてきます。体育祭におけた練習が本格化しています。生徒のみなさんの元気な声は、先生方の活力になります。私もそうです。

さて、5月8日から、コロナウイルスが2類から5類相当に変更となり、学校生活におけるこれまでの対策は大きなターニングポイントを迎えました。様々な変更点がありますが、生徒や保護者のみなさんにとって大きなものとしては、濃厚接触者の特定、朝の健康観察の報告の必要性がなくなったことでしょうか。これまで、多くの方にご理解とご協力をいただきながら行ってきたものです。濃厚接触者の特定の必要性がなくなったことで、友人に迷惑をかける可能性は低くなりました。これまでは、自分が感染したことで、家族はもとより、マスク無しで15分以上関わった人も濃厚接触者として、出席停止となっていました。特に、これまでの3年間、大きな行事やイベントに参加できずに悲しく悔しい思いをした人もたくさんいます。また、自分の行動で周囲に迷惑をかけないようにと、自分自身の行動に大きく制限をかけ、やりたいこともできませんでした。コロナウイルスが私たちにあって、やっかいなウイルスだった最大の理由です。「自分だけならまだしも、家族や友人を濃厚接触者にするわけにはいかない」そんな意識をずーっとこの3年間、続けてきました。さらに続けてきたことがもう一つ。朝、起きたら、体温を計り、風邪症状がないか調べ、そして報告する。忙しい中、保護者の皆様にもご理解とご協力をいただきました。登校時も学習支援員に協力してもらいながら、玄関でチェックをしていました。そんな見慣れた朝の光景もなくなります。

ただ、全校集会でも話した通り、コロナウイルスが無くなったわけではありません。朝の報告は無くなりますが、健康チェックは今後も続けていくことになります。濃厚接触者の特定はなくなります。自分自身はもとより、周囲に迷惑をかけないように意識して、手指の手洗いや咳エチケット等も続けていきます。そうした対策を継続しながら、以前の学校生活に徐々に戻していく段階が・・・まさに今です。

体育祭の取組は、次の段階に進むために、うってつけの場面となります。6年前の体育祭は丸山陸上競技場で行われていました。当時は個人種目の100m走もありました。その後、コロナ禍もあり、体育祭の縮小を余儀なくされました。何を切り捨てて何を残すのか、先生方の答えは明白でした。チーム種目を残す！

力を合わせる場面（ほぼチーム種目です）が多いのが、美瑛中の体育祭の特徴です。どうしたらうまくいくのか、どうしたら力を合わせることができるのか、悩みながら、相談しながら、協力しながら、体育祭を楽しんでほしいと思います。

修学旅行に行ってきました！

4月26日（水）から4月29日（土）の3泊4日で、3年生が修学旅行に行ってきました。

1日目は札幌でグループに分かれて、各種専門学校体験。2日目は函館へ移動し五稜郭散策、夜景を楽しみました。3日目は自主研修に臨み、最終4日目はルスツリゾートを満喫しました。

期間中、風はあったものの、天候に恵まれ、すべての行程を順調に終えることができました。充実した4日間で、仲間との友情を深め、たくさんの素敵な思い出を作ることができました。



令和5年度前期 生徒総会

4月25日（火）生徒総会が行われました。今後の生徒会、各委員会の活動を定める話し合いがなされました。壇上の生徒会・委員会役員の生徒、質問意見を述べる生徒ともに、はきはきとした話し方で質疑応答を行うことができました。今後、ここで決まった活動を、精力的に進めていってほしいと思います。



そなえよつねに～避難訓練～

4月20日（木）火災を想定した避難訓練を実施しました。ハンカチやマスクで口を押え、素早くグラウンドに避難しました。また、消火器体験訓練も行い、各学級の代表が、全校生徒の前で消火器を使って火を消す体験を行いました。災害はいつ起こるかわかりません。ご家庭でも話題にしてみてください。



本校部活動後援会主催「ビールパーティー中止」のお知らせ

日頃より、本校の部活動に対しまして、深いご理解とご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。さて、毎年6月に開催しておりましたビールパーティーにつきましては、新型コロナウイルス感染症の懸念や諸事情により、今年度も「中止」とさせていただきます。来年度以降の開催について、今後検討を進めてまいります。毎年、楽しみにしていただいた皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。